

ほけんだより



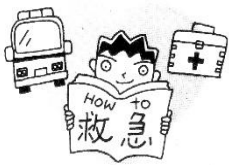
静岡聴覚特別支援学校
保健室 文責・栗田
令和4年8月26日





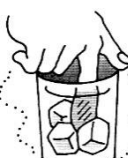

この夏は、「熱中症警戒アラート」が何度も出るほど暑い日が続いたり、各地で大雨が降ったりと、天候による体調管理が難しい夏休みでしたが、元気に過ごすことができましたでしょうか。

もし、夏の疲れが出たり、生活リズムが崩れてしまったりしたら、朝食を含めて、朝起きてから家を出るまでの時間に余裕のある生活をして「学校モード」にリセットしましょう。

けがをしたとき、あわてないで!! ～応急手当の基本～



9月は「防災の日」(1日)、「救急の日」(9日)、「秋の全国交通安全運動」(21日～30日)など、命や安全に関係のある記念日の多い月です。けがをしたとき、子どもたちはその対応を自分でできるでしょうか。簡単な応急手当の方法を知っていると、落ち着いて対応できます。

<h3>すいひいた</h3> <p>傷口の汚れ(血液や土など)を水道水でよく洗い流し、清潔なタオルなどで傷口を押さえます。</p> <p>傷口を乾かさないようにする絆創膏(湿潤療法)をすることで、傷口をきれいに治すことができます。</p> 	<h3>鼻血が出た</h3> <p>血がのどの方向に流れてこないように顔を下に向け、小鼻をつまんで5分ほどぎゅっと押さえます。血がのどに流れるので、上は向きません。</p> <p>鼻血が止まりにくいときは、額から鼻にかけて冷たいタオルで冷やすと良いです。</p> 
<h3>突き指をした</h3> <p>突いた指を水道水や氷水でよく冷やします。</p> <p>テープなどで隣の指と一緒に巻いて、動かないように固定します。</p> <p>指を引っ張ると、痛みや腫れがひどくなり悪化させるので、してはいけません。</p> 	<h3>ハチ・虫にさされた</h3> <p>毒針が残っていたら毛抜きで抜き、毛虫などの細かい有毒毛はセロハンテープでやさしく取り除きます。</p> <p>石けんで洗い、水道水でよく洗い流し、濡れたタオルなどで冷やします。冷やすことで症状が和らぎます。</p> 

体育館に2台目のAEDを設置しました!

以前、公用車に搭載していた「AED」を、体育館東側の壁の担架収納庫の上に設置しました。保健室前廊下に設置してあるタイプとは違い、1種類のパッドを使用し、成人と小児のモード選択ができます。AEDはいろいろなタイプの物があるのですが、小児モードの対象は「未就学児(幼稚部まで)」ということは、どのAEDでも共通しています。



静岡県の新型コロナウイルス感染状況：国評価レベル2

(医療提供体制は、実質的に国評価レベル3・医療ひっ迫警報発令中)

(8月9日～31日：県内全域が「BA・5対策強化地域」)



静岡県では、7月12日に「国評価レベル2」に引き上げられて以降、新規感染者数の爆発的な感染拡大で、感染流行「第8波（全国では第7波）」となりました。7月29日には医療提供体制について、国視標に基づく感染状況のレベルを県独自に「3相当」に引き上げ「医療ひっ迫警報」が発令されています。8月9日には、感染爆発の抑制を目的に国が新設した「BA・5対策強化地域」に静岡県全域が指定され、県は8月31日まで「BA・5対策強化宣言」を発令しました。

今回の感染流行では、子どもの感染が多いのが特徴的です。夏風邪（RSウイルス感染症、手足口病、ヘルパンギーナ）などの子どもに多い感染症が同時に流行していることも心配なことです。また、発熱や咽頭痛の症状が強く出るとも言われています。



「不要不急の外出控えのお願い」が従来よりも強く求められています。御家庭での感染症予防対応を再度見直して、体調不良のときには家庭でゆっくり静養するようにしてください。

お子さん、同居家族が体調不良の際の対応



発熱等のかぜ症状がある場合 → 出席停止

登校することなく、症状がなくなるまで自宅で休養することを、確実に行ってください。

学校へ「COCOO（ココ）」で欠席連絡をするときには、「先生への伝言欄」に具体的な症状を入力してください。症状があるときは可能な限り受診をして、症状が改善するまで自宅で休養してください。

同居家族にかぜ症状がある場合 → 出席停止

同居家族についても毎日健康状態を確認して、健康観察表へ記入してください。

新型コロナウイルスは感染力が強く、家庭内での感染拡大がみられます。御家族にかぜ症状の人がいる場合は、お子さんの登校は控えて、経過を見てください。

PCR検査を受けたとき、感染症にかかったときの連絡について

お子さんや御家族が新型コロナウイルスのPCR検査を受けることになった場合は、必ず学校へ御連絡ください。陽性や、濃厚接触者と特定された場合は、指定された期間出席停止になります。感染症にかかった場合は、詳しい様子や経過を学校へお知らせいただくとともに、感染拡大防止に御協力ください。

定期通院の結果をお知らせください



夏休みに定期通院や病気等で通院をした場合は、「受診結果連絡票」へ記入して、緑のクリアファイルに入れて提出してください。新たに学校での内服が必要になった場合は、「与薬依頼書・見届け依頼書」への記入もお願いします。